

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	子育て支援課	事業No.	114
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	経常	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		5	若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	
	分野別計画			子育て応援プラン	
法令・例規等			児童福祉法		
			子ども・子育て支援法		
			児童福祉施設の設備及び運営に関する基準		
事業目的	対象	公立保育所（16園）			
	意図	安全、安心に保育を支障なく運営			

2 事業内容

2年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
		関係部署と連携しながら園舎の状態を把握し、修繕が必要とされる園舎の設備改修を行いました。 嘱託医による園児の内科検診や歯科検診、施設の設備点検及び施設保守契約などにより、安全安心の保育環境を整えました。 支援を必要とする園児の保育を補助するための臨時保育士を配置したり、給食調理を補助するパート職員の雇用を行いながら安心安全な保育を運営しました。 国や県からの通知に基づき、適切な新型コロナウイルス感染症防止対策に努め、継続的に保育を行いました。	嘱託医報酬・委託（内科・歯科）	職員研修旅費・負担金	修繕料・備品購入費	園舎土地・駐車場借り上げ	園舎維持管理等運営経費	会計年度任用職員（保育士、保育補助員、調理員）	保育士服（冬服）更新	感染拡大防止対策事業	その他の経費
										0	
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度					
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	遊具点検数	園	16	16	16	16	16	16	16	16	
	内科、歯科検診数	回/年	2	2	2	2	2	2	2	2	
	会計年度人用職員（パート）人数	人	127	125	116	116	125	113	151	151	
2年度決算(千円)	予算額	366,958	特定財源内訳及び補正事項								
	決算額	328,008	(県) 保育所等感染拡大防止対策事業補助金 (10/10) 4,800千円、産休代替職員雇用事業補助金(県単) (1/2) 513千円								
	財源の状況	国庫支出金	0	(そ) 公立保育所保護者負担金(現年度分) 8,253千円、公立保育所保護者負担金(過年度分) 82千円、公立保育所長時間延長保育事業保護者負担金							
		県支出金	5,313	1,946千円、公立保育所一時預かり事業保護者負担金 156千円、職員駐車場借地料負担金							
		地方債	0	330千円							
その他		10,767									
	一般財源	311,928									

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大	中	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
					事	事			
					業	業			
1	1	3	2	6	1	3	322,836	286,099	会計年度任用職員人件費
2	1	3	2	6	10	1	44,122	41,909	保育所管理費
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		施設設備修繕や劣化・破損した保育用品及び給食用品について、限られた財源の中で計画的効果的に修繕しました。支援を必要とする園児への支援体制を整えるため、副担任の配置や給食の調理を補助するパート職員を配置しました。また、支援の必要な園児への対応が、多様化してきています。新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図りました。							
上記の課題解決のための有効策		園舎管理費用等(地代・保守点検)について、不断のコスト削減を進める必要があります。支援を必要とする園児への適切な対応を図るため、保育士のスキルアップに努める必要があります。引き続き、保育を継続的に行うために新型コロナウイルス感染症対策が必要です。							
次年度に向けての取り組み		研修会等に参加し、特別な支援を必要とする園児の特性や発達に心配や不安のある園児への保育力のアップを図ります。施設設備修繕や保育備品等の効果的な購入、配置により、よりよい保育環境を整えます。新型コロナウイルス感染症に対する強い体制を整え、感染症対策の徹底を図ります。							